



WORKWITHPLUS FOR NATIVE MOBILE

リリースノート

バージョン:	<i>7 Upgrade #3.5</i>
更新日:	2022年2月25日
互換性:	<i>GeneXus 17 Upgrade 4 - 8</i>



WorkWithPlus for Native Mobile 7	4
新機能	5
新しいデザイン	5
Simple E-Commerce デザイン	5
Colorful デザイン	7
新しいテンプレートと <i>Stencil</i>	9
新しくなったデザイン システム ウィザード	10
事前定義済みデザインの選択およびアプリケーションの作成:	10
デザインのカスタマイズ:	11
優れた階層エディター	14
アイコンフォントの追加	14
アニメーションの追加	15
スタイル付きコントロールの追加	15
事前定義済みパネルの効果	16
エディターのプロパティの適用	16
自動化	17
グローバル コード ブロック	17
採用方法	18
アップグレード	19
WorkWithPlus for Native Mobile 7 Upgrade #0	19
Upgrade #0.1	19
Upgrade #0.2	20
Upgrade #0.3	20
Upgrade #0.4	22
WorkWithPlus for Native Mobile 7 Upgrade #1	24
Upgrade #1	24
新機能	24



解決された問題	31
Upgrade #1.1	32
Upgrade #1.2	32
WorkWithPlus for Native Mobile 7 Upgrade #2	33
Upgrade #2	33
新機能	33
解決された問題	39
Upgrade #2.1	40
Upgrade #2.2	40
WorkWithPlus for Native Mobile 7 Upgrade #3	41
Upgrade #3	41
新機能	41
解決された問題	50
Upgrade #3.1	51
Upgrade #3.2	51
Upgrade #3.3	51
Upgrade #3.4	52
Upgrade #3.5	52



WorkWithPlus for Native Mobile 7

WorkWithPlus for Native Mobile 7 は、以前は SmartDevicesPlus と呼ばれていた **WorkWithPlus for Native Mobile** の最新バージョンです。

2020 年 12 月 15 日にリリースされました。

GeneXus 17 で利用可能です。

WorkWithPlus for Native Mobile 7 は、最新の GeneXus の機能と技術トレンドを適用することで、驚くべき UX を備えたパワフルなモバイルアプリケーションの開発をさらにシンプルにします。

この新バージョンでは、新しい既定デザインを使用できる一方、「デザイン システム ウィザード」を使用してデザインをカスタマイズする柔軟性を大幅に強化できます。

強力で新しいユーザーコントロールと機能を利用して、素晴らしい画面を作成できます。また、GeneXus での開発方法をさらにシンプルにすることで、開発エクスペリエンスを向上させ続けます。



新機能

新しいデザイン

WorkWithPlus for Native Mobile には、すぐに使えるレイアウトが備わっており、ゼロから素晴らしいアプリを簡単に作成できるよう、新しいデザインが含まれています。次のデザインは、モバイルの最新トレンドに基づいて作成されています:

- Simple E-Commerce デザイン
- Colorful デザイン

また、現在のデザインの一部では、「**サンプルのショッピングカート管理**」という新機能をサポートしています。

Simple E-Commerce デザイン

マテリアルデザインの傾向を踏襲したデザインで、要所要所 (アプリケーションバーやアクションなど) にのみベースカラーを使用しています。

このデザインでは、既定で「サンプルのカート機能」が作成され、さらに E-Commerce アプリケーションに関連するテンプレートとレイアウトが追加されます。

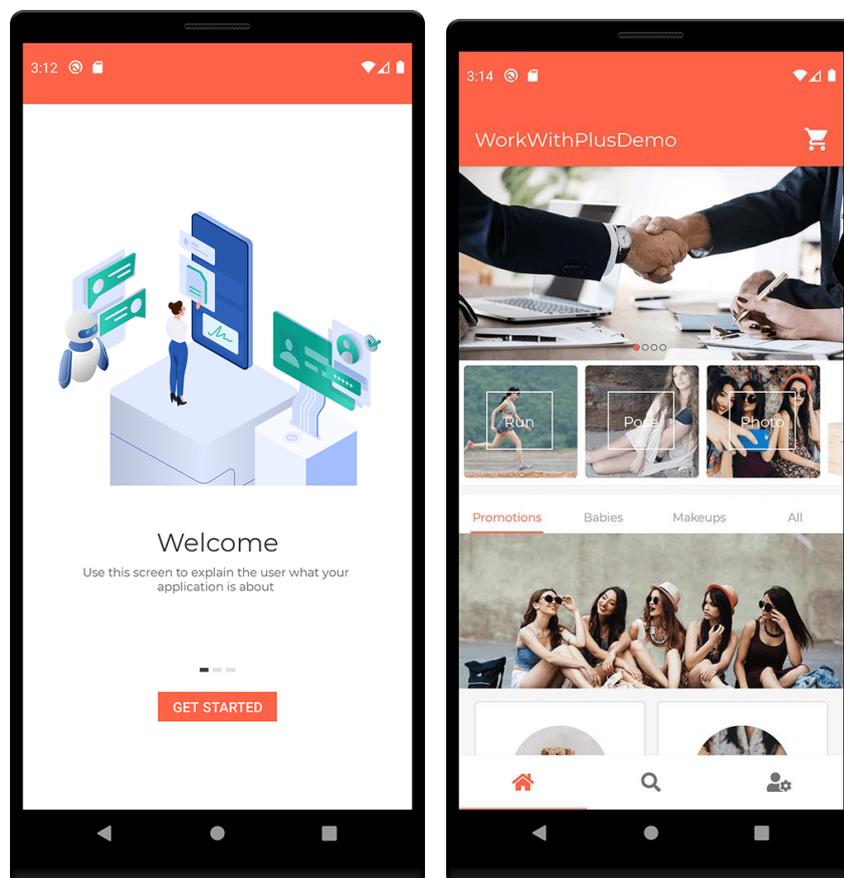
このデザインではダークモードがサポートされません。

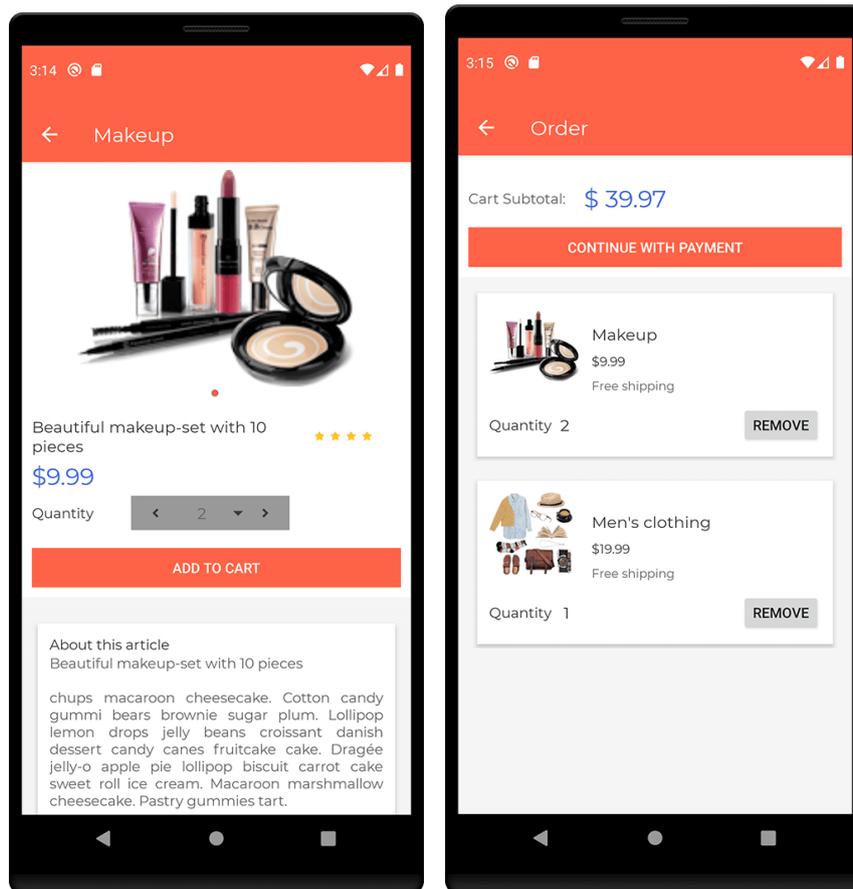


このデザインでは、既定で次の設定を使用します：

- カラーパレット: Tomato、ライトスタイル
- ホーム: ホームパネルはショッピング、タブを使用、アプリケーションバーを常に表示
- オンボーディングは有効、サンプルのショッピングカート/チェックアウト機能を追加
- メニュー: スライドメニューなし
- セキュリティ: 背景付きログイン: ログ付き登録
- フィールドのデザイン: ラベル位置は [ラベルを左に、値を右に]、データセクションは立体的なカード、編集フィールドは囲み線付き

サンプル:





Colorful デザイン

マテリアルデザインの傾向を踏襲したデザインで、主要エレメント (アプリケーションバー、アクション、アプリケーション背景) にベースカラーを使用しています。

このデザインではダークモードがサポートされません。

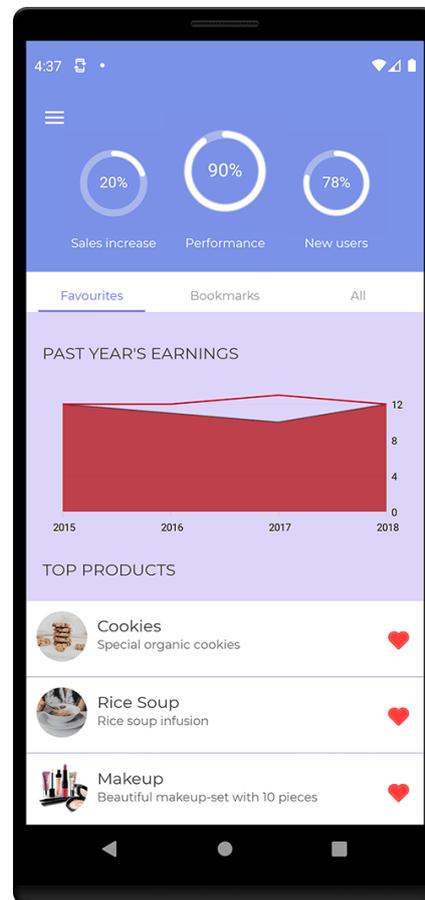
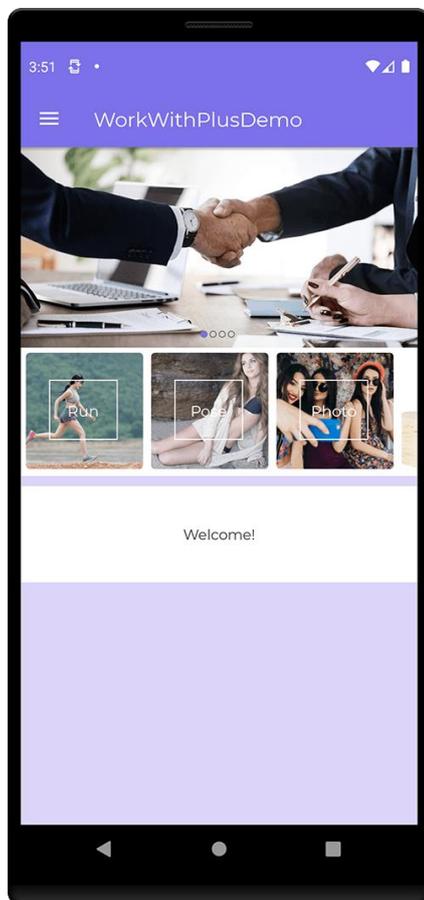
このデザインでは、既定で次の設定を使用します：

- カラーパレット: Purple、ライトスタイル
- ホーム: ホームパネルはバナーとカルーセル、アプリケーションバーを常に表示、タブなし



- オンボーディングは有効
- メニュー: ユーザー情報とバナー付きメニュー
- セキュリティ: ログおよび背景付きログイン: ログ付き登録
- フィールドのデザイン: フィールドとラベルの配置は [プラットフォームの既定を使用]、データセクションはフラットに生成、編集フィールドは下線付き

サンプル:





新しいテンプレートと *Stencil*

WorkWithPlus for Native Mobile 7 には、すべてのデザインで利用可能な新しいテンプレートと *Stencil* が含まれています。

Home テンプレート:

- E-Commerce 用ショッピングカート

List テンプレート:

- ストーリー付きソーシャルフィード
- ソーシャルストーリーが表示されるダイナミックなレイアウトカード

Other テンプレート:

- ソーシャルストーリー

Stencil:

- サブタイトル付きの角丸画像 (ストーリーバッジ)
- ソーシャルストーリー



新しくなったデザイン システム ウィザード

審美性と機能性の両方において重要な変更がデザイン システム ウィザードに加えられました。

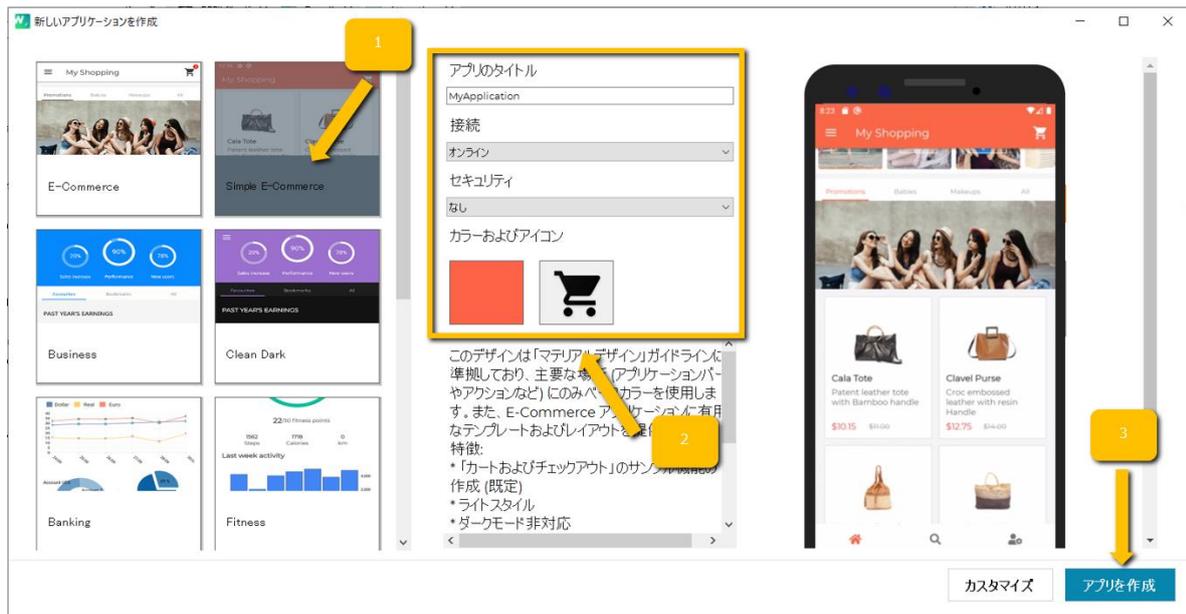
この変更は、アプリの作成プロセスをより簡単にするためのものです。

事前定義済みデザインの選択およびアプリケーションの作成:

デザイン システム ウィザードに加えられた大きな変更点の 1 つは、「クイックスタート」ステップの導入です。事前定義済みデザインから選択し、カスタマイズプロセスを最後まで経ることなくアプリケーションを作成できます。

次の手順だけです:

1. デザインを選択する
2. アプリケーションの基本情報を入力する
3. [アプリを作成] ボタンをクリックする



デザインを選択するたびに短いビデオが表示され、選択したデザインの主な外観と操作感が示されます。ビデオでは再生位置の変更や任意の時点での一時停止が可能です。

アプリケーション情報はアプリケーションの作成後に手動で変更することもできますが、必要な情報は入力しておくことを強くお勧めします：

- アプリケーションのタイトル
- 接続
- セキュリティ
- カラーパレット
- アプリケーションのアイコン

デザインのカスタマイズ:

事前定義済みデザインを変更する場合、または単にインポートされる正確な構成を確認する場合は、[カスタマイズ] オプションを選択します。



カテゴリのリストが表示され、カテゴリごとに関連するパラメーターを確認または変更できます。

必要に応じてカテゴリ間を移動できます。カスタマイズを終えたら、[アプリを作成] をクリックします。

• [アプリの基本情報]

このステップでは、オブジェクト名、アプリケーションのタイトル、カラーパレット、フォント、アイコンなど、アプリケーションの基本情報を変更できます。



• [ホームおよびメニュー]

このステップでは、タブの使用、オンボーディングなど、メニューとホームのデザインを変更できます。



• [セキュリティ]

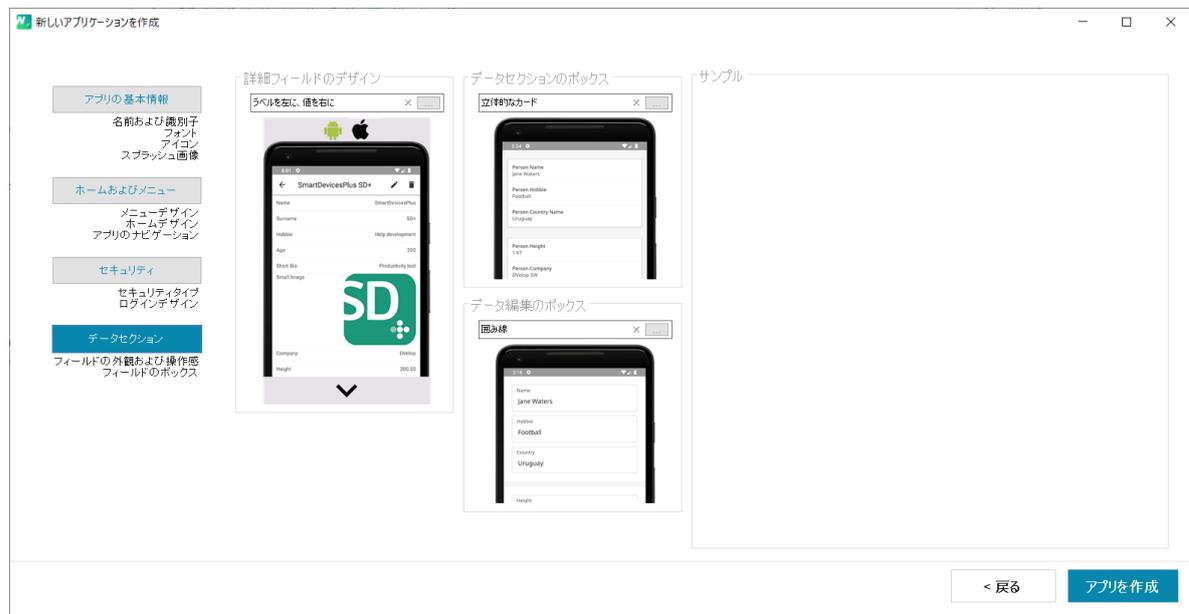
このステップでは、セキュリティレベル、ログインやユーザー登録のデザインを変更できます。





• [データセクション]

このステップでは、フィールドやセクションのボックスなど、生成されたデータフィールドの外観と操作感を変更できます。



優れた階層エディター

WorkWithPlus for Native Mobile 7 では、アプリケーション開発を改善するために、階層エディターに一連の機能が導入されました。

アイコンフォントの追加

階層エディターを使用して、任意のパネルにアイコンフォントを含めることができるようになりました。アイコンフォントはベクトル形式のアイコンで、通常の.png/.jpeg やベクトル形式 (.svg) などではなくフォントを使用して配布されます。



利用可能なアイコン フォント ライブラリは多数あり、その多くが無料です。
WorkWithPlus for Native Mobile 7 では2つのライブラリを含めることができます:

- [Font Awesome]
- [Material Icons]

アイコンフォントを追加するには、階層エディターでアイコンを追加するテーブルを右クリックし、[追加] -> [アイコンフォント] を選択してアイコンだけを含めるか、または [追加] -> [アイコン フォント アクション] を選択します。

アニメーションの追加

このオプションを使用すると、アニメーション化されたエレメントをアプリケーションに含めることができます。

次のオプションを選択できます:

- Lottie アニメーション: テーマで利用可能な Lottie アニメーションはすべて利用できます。
- アニメーション化されたカスタムエレメント: 操作が可能なアニメーション化されたカスタムエレメントを利用できます。

スタイル付きコントロールの追加

このオプションを使用すると、事前定義済みのスタイルを使用してコントロールを追加できます。



事前定義済みパネルの効果

テーマにいくつかの事前定義済みクラスが追加されました。これらは、任意のパネルの「Enter effect」を変更するために使用できます。

- Fade: フェードイン/アウト効果を追加します。
- PopupFade: ポップアップパネルにフェードイン/アウト効果を追加します。
- SlideDown: パネルが上から表示されます。
- SlideDownFade: パネルが上から表示されますが、フェードアウト効果で消えます。
- SlideLeft: パネルが右から表示されます。
- SlideRight: パネルが左から表示されます。

これらの効果を使用するときは、パネルのフォームクラスを割り当てる必要があります。

エディターのプロパティの適用

以前のバージョンでは、[Apply WorkWithPlus for Native Mobile on save] というプロパティをオフにすることができました。その場合、階層エディターで使用されているプロパティ (必須、可視、アイコンフォントなど) は適用されませんでした。これらのプロパティのいずれかを適用する場合は、パネルを保存する前にプロパティをオンに戻す必要がありました。

このバージョンでは、自動適用をオフにしたまま、いつでも手動でエディターのプロパティを適用できるようになりました。



自動化

このバージョンでは、任意の GeneXus ナレッジベースにおける自動化を改善するために、コード生成ユーティリティに改良をいくつか加えました。

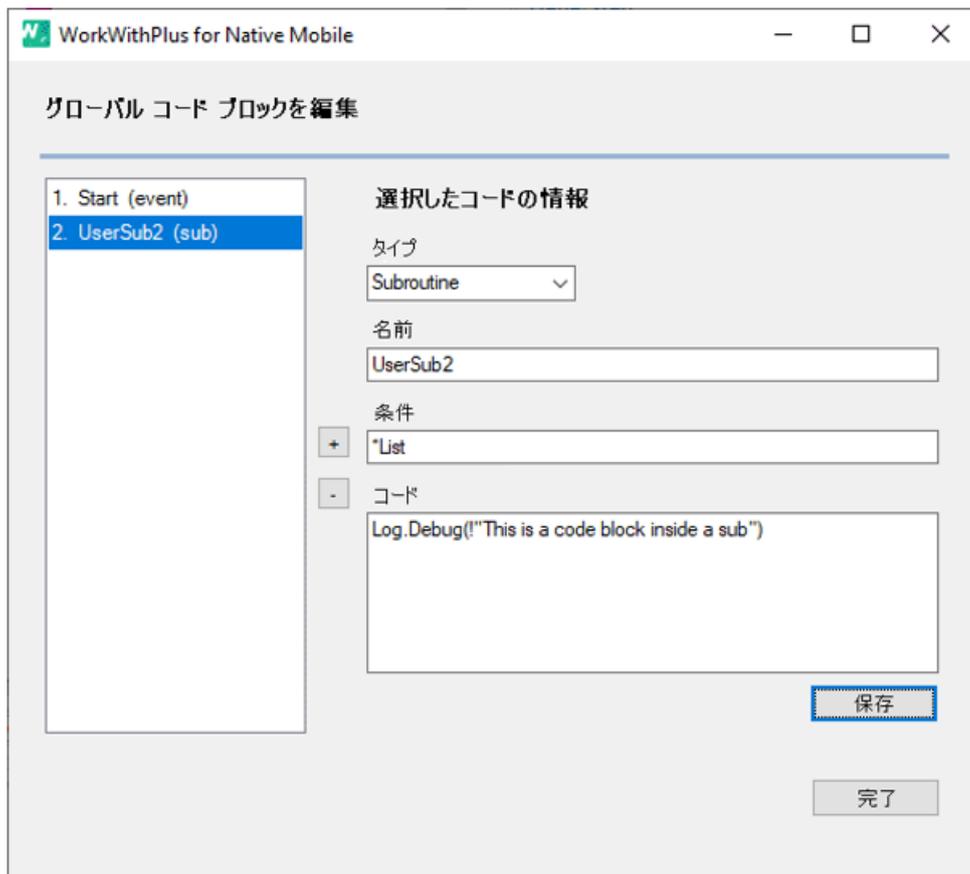
- エディターのプロパティをオンデマンドで適用する機能の追加
- グローバル コード ブロック

グローバル コード ブロック

グローバル コード ブロックを使用すると、コードブロック条件を満たす任意のパネルまたは WorkWithDevices に適用されるコードの一部 (ブロック) を定義できます。

グローバル コード ブロックを定義または編集するには、GeneXus の [設定] -> [WorkWithPlus for Native Mobile] -> [プロパティ] に移動し、[Code blocks] を選択します。

任意のコードブロックを追加、削除、編集できる**グローバル コード ブロックのエディター**が表示されます。



採用方法

新しいデザイン、テンプレート、Stencil などの一部の **WorkWithPlus for Native Mobile 7** の機能では、デザイン システム ウィザードの完全なインポートが必要な場合があります。その場合、新しいアプリケーション (GeneXus メインオブジェクト) の作成が必要になります。

アイコンフォント、アニメーション、グローバルコードブロックなどのその他の機能は、現在のデザインを変更せずに使用できます。



アップグレード

WorkWithPlus for Native Mobile 7 の初期リリース後、以下のアップグレードがリリースされました。

WorkWithPlus for Native Mobile 7 Upgrade #0

Upgrade #0.1

リリース日: 2020年12月29日

次の問題が解決されました:

「Beta」テキストの削除

セットアップと GeneXus エクステンションマネージャに、「Beta」というテキストが表示されていました。

グローバルコードブロックエディター

新しいコードブロックが正しく保存されない問題が解決されました。

「ソーシャルフィード」テンプレートのアクション

Stencil に問題があり、「ソーシャルフィード」テンプレートで各フィード項目の関連アクションが表示されないことがありました。この動作が発生しないようにするためにソースコードが追加されました。



「Banking」デザイン選択時のエラー

リソースファイルに問題があり、「Banking」デザインが選択されるときにエラーが発生していました。

Upgrade #0.2

リリース日: 2021年2月5日

次の問題が解決されました:

GeneXus 17 Upgrade 2 の互換性

WorkWithPlus for Native Mobile のデザイン システム ウィザードで、選択したデザインを作成できないという問題が発生していました。

翻訳の追加

新機能およびテキストの日本語の翻訳が追加されました。

ユーザーコントロールのデスク립ションの更新

一部のユーザーコントロールのデスク립ションが、新しい製品ブランドに合わせて更新されました。

Upgrade #0.3

リリース日: 2021年3月3日



次の問題が解決されました:

GeneXus 17 Upgrade 2 の Java 環境でのカート機能使用時のエラー

内部の GeneXus SDT に問題があり、「サンプルのカート機能」を使用するとエラーが発生していました。GeneXus 17 Upgrade 2 の Java 環境でも動作させるために、サンプルが変更されました。

日本語のデザイン システム ウィザードのレイアウトの問題

日本語のデザイン システム ウィザードで、一部のラベルが途切れて表示されていました。この問題を解決するために、ウィザードステップの一部のレイアウトに小規模の変更を加えました。

セットアップに表示される「アップグレード番号」の誤り

WorkWithPlus for Native Mobile のセットアッププログラムで、正しいアップグレード番号が表示されていませんでした。「Upgrade 0.2」のセットアップで、「Upgrade 2」と表示されていました。

セットアップの「アップグレード」および「ビルド」番号の表示

アップグレードやビルド番号など、インストールされているバージョンを正確に表示するようにセットアップが変更されました。



「デザインの概要」のロード

デザイン システム ウィザードで、各デザインの「デザインの概要」が正しく表示されておらず、「サンプル」のテキストが表示されていました。



Upgrade #0.4

リリース日: 2021年3月10日

次の問題が解決されました:

「User Fitness」テンプレートのカテゴリの誤り

「User Fitness」テンプレートが誤ったカテゴリに割り当てられていました。このため、このテンプレートが、デザイン システム ウィザードで「ユーザー登録」パネルとして表示されていました。



「アニメーション化されたエレメントの追加」のデスクリプションの追加

階層エディターのオプション「アニメーション化されたエレメントの追加」の下に表示されるいくつかのオプションで、正しいデスクリプションが表示されていませんでした。

翻訳の追加

複数の日本語の翻訳が追加されました。



WorkWithPlus for Native Mobile 7 Upgrade #1

Upgrade #1

リリース日: 2021年4月22日

新機能

「カレンダー」の新しいカスタマイズ

「カレンダー」ユーザーコントロールのテーマクラスに新しいプロパティが追加されました。これらのプロパティにより、ユーザーは、Androidでの通常日の色や選択した日のラベルの色をカスタマイズできます。

既定のカレンダー:

December 2019						
S	M	T	W	T	F	S
1	2	3	4	5	6	7
	•••	♥				
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
				🐾		
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

カスタマイズを適用したカレンダー:

April 2021						
S	M	T	W	T	F	S
28	29	30	31	1	2	3
					•	•••
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	1
	🗨					



メニューでのパラメーターを使用したパネルの呼び出し

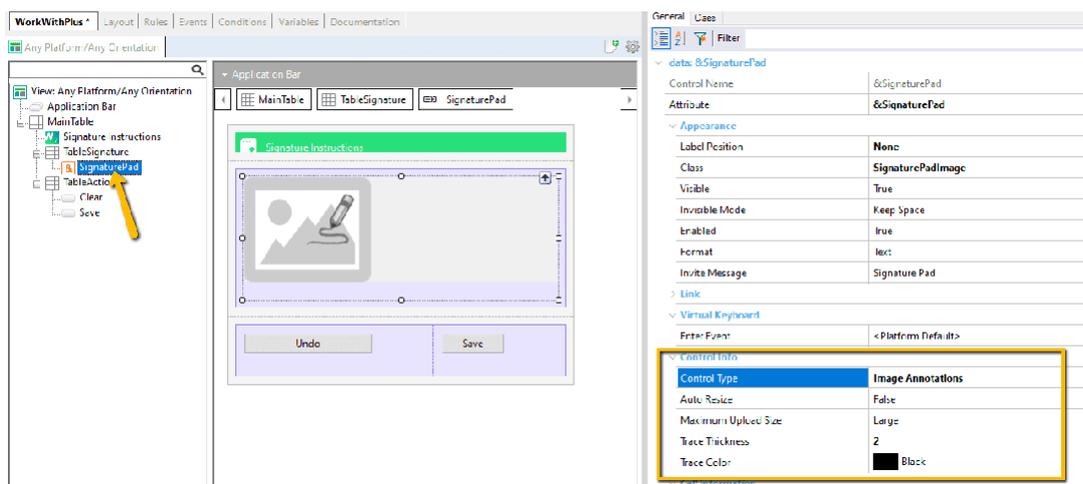
「アプリケーションのメニューオプション」機能を使用して、パラメーターを受け取るパネル、WorkWithDevices、およびダッシュボードをアプリケーションのメニューに追加できるようになりました。

この機能を使用すると、ユーザーはパラメーターの値を定義できます。値は、静的または動的のいずれかを定義できます（プロシージャまたは外部オブジェクトを使用）。

▼ WorkWithPlus for Native Mobile	
Apply WorkWithPlus for Native Mobile o	Default
Include in slide menu	True
▼ Slide menu information	
Title	New Menu Option
Parameters	True, 0, 'Parm3'
Menu icon type	FontAwesome
Font icon Unicode	f559
Type	Item

「SignaturePad」に取って代わる「Image Annotations」ユーザーコントロール

「SignaturePad」ユーザーコントロールは廃止され、このテンプレートやStencilなどの使用は、GeneXus のネイティブ ユーザー コントロール「Image Annotations」によって取って代わられました。



「ページグリッド」を使用したテンプレートおよび Stencil の改善

「Paged grid」コントロールを使用していたすべてのテンプレートおよび Stencil が更新され、新しく改善された GeneXus のグリッドコントロールが含まれるようになりました。

「イメージギャラリー」テンプレートの改善

「Image Gallery」ユーザーコントロールがテンプレートから削除され、GeneXus のネイティブ グリッド コントロールによって取って代わられました。

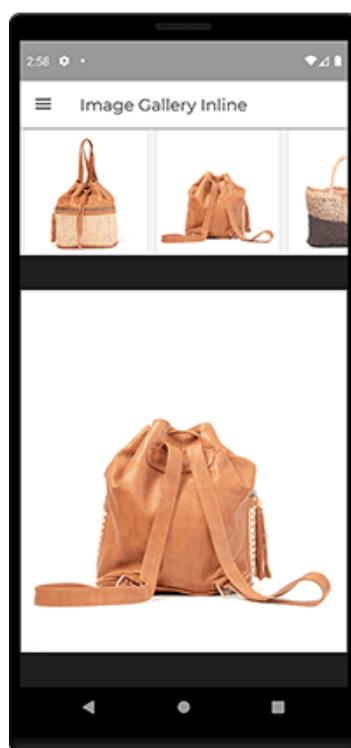
新しい「イメージギャラリー」のテンプレート

「イメージギャラリー」タイプのテンプレートがいくつか作成されました。

現在 WorkWithPlus for Native Mobile には、合計で 3 つの「Image Gallery」テンプレートがあります：



- イメージギャラリー: 画像がテーブルとして表示され、画像を選択すると拡大して表示されます。
- イメージギャラリー (インラインプレビュー): 画像が上部にカルーセル式で表示され、画像を選択すると下部に表示されます。
- イメージギャラリー (全画面表示): 画像を選択すると全画面で表示されます。ユーザーは画像をスワイプできます。

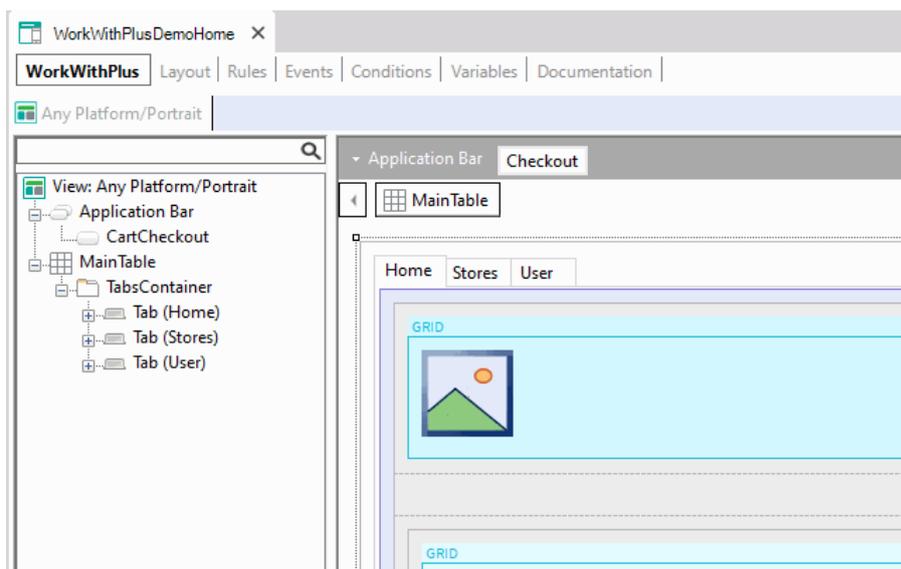
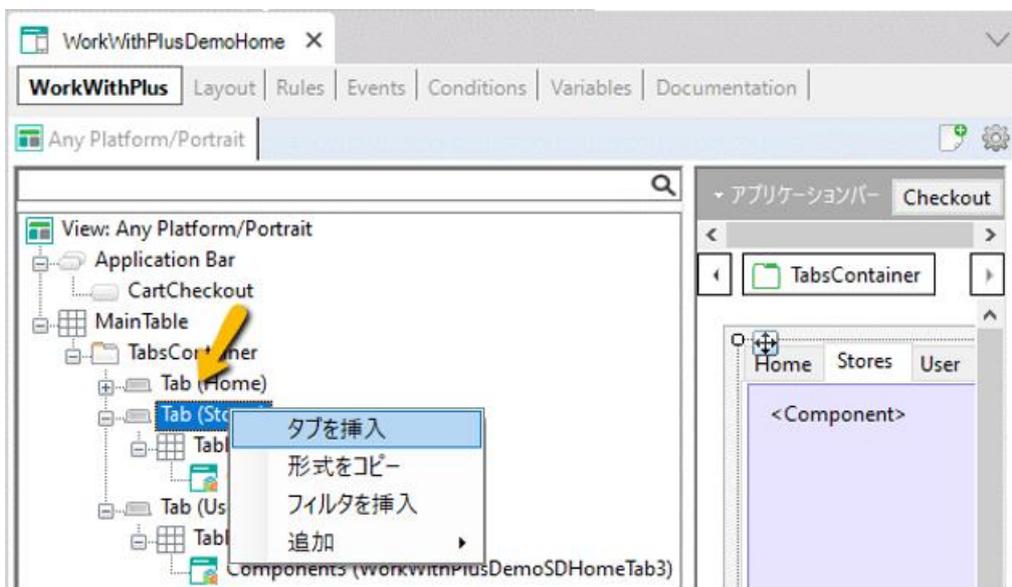




階層エディター: 「タブ」ユーザーコントロール管理の改善

WorkWithPlus for Native Mobile の階層エディターを使用して、「タブコントロール」のアイテムを操作できるようになりました。

ユーザーは、階層エディターのタブコントロールを右クリックすると、タブを追加したり削除したりできます。また、階層エディターでドラッグ アンド ドロップを使用すると、タブのアイテムを並べ替えることもできます。

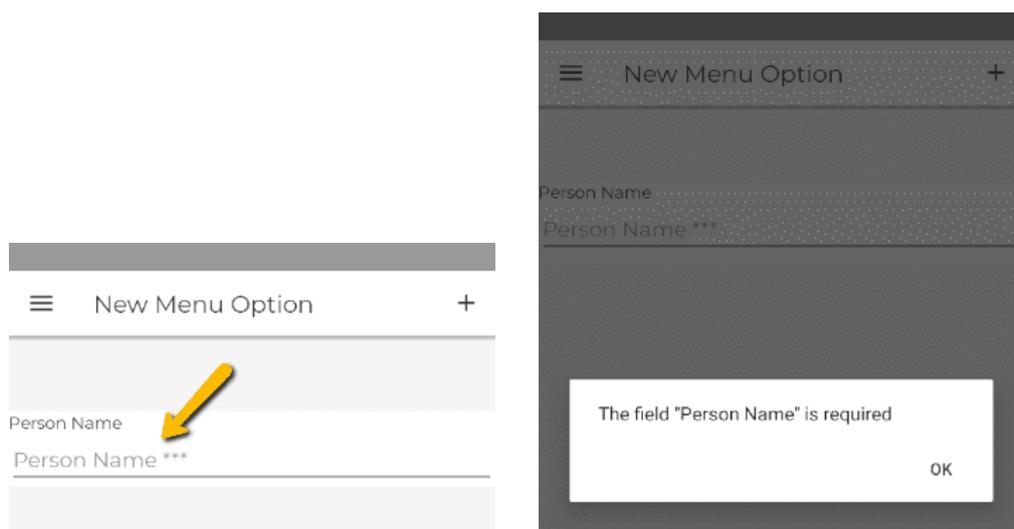
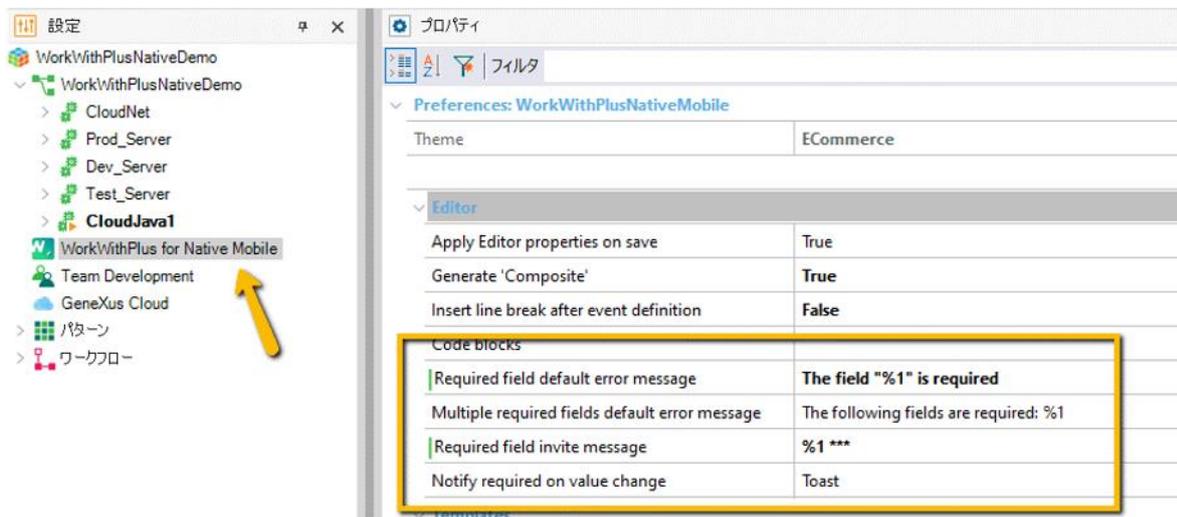




「Is required」のカスタマイズ

プロパティを使用して、階層エディターの「Is required」の機能をカスタマイズできるようになりました:

- 「Is required」のカスタム エラー メッセージ: 必須の項目属性が空になっている場合に表示するエラーメッセージを定義します。
- 「Is required」のカスタム招待メッセージ: 必須フィールドの招待メッセージを定義します。





デザイン システム ウィザードの新しいオプション

デザイン システム ウィザードのカスタマイズのステップに、新しいオプションが追加されました:

1. [ホームパネルを作成]: アプリケーションのホームパネルを作成するかどうかを定義します。
2. [スライドメニューを作成]: アプリケーションのスライドメニューを作成するかどうかを定義します。

これらのオプションを使用すると、ユーザーはテンプレートを選択してもしなくても、メニューとホームパネルの両方を作成できます。つまり、例えば、ユーザーはホームパネルなしでも簡単にアプリケーションを作成できます。

また、任意のアプリケーション (メイン、メニュー、またはホームパネル) を作成しなくても、これらのプロパティを使用してすべてのテーマ、テンプレート、Stencil、API およびプロシージャーをインポートできます。





デザイン システム ウィザード: 既存のオブジェクトを上書き

デザイン システム ウィザードを使用して選択したデザインに影響を与える前に、WorkWithPlus for Native Mobile は、ナレッジベースに以前のウィザードの実行で作成されたオブジェクトが含まれているかどうかを検出します。

現在のメニュー、ホーム、またはログインが検出された場合、ユーザーはそれらのオブジェクトを上書きするか、または新規オブジェクトを作成するかを選択できます。



解決された問題

次の問題が解決されました:

1つのグリッドを含むパネルのアニメーション化されたテーブル

パネルにグリッドが1つのみ含まれており、かつレイアウトにコントロールもない場合に、アニメーション化されたテーブルが機能しないという問題が解決され



ました。

「Simple E-Commerce」のダークモード オプションの削除

「Simple E-Commerce」デザインシステムはダークモードに対応していないにもかかわらず、[ダークモードを許可する] オプションが表示されていました。このオプションは削除されました。

「編集」モードのレイアウトの「アイコンフォントの追加」オプションの削除

「挿入」および「編集」モードでは、アイコンフォントが機能するために必要なイベントを実行しないため、「編集」モードのレイアウトにはアイコンフォントを含めることができません。したがって、動作が変更されるまで、このオプションは階層エディターから削除されました。

Upgrade #1.1

リリース日: 2020年5月27日

次の問題が解決されました:

- 「Colorful」デザインシステムの色の選択中にエラーが発生していました。
- デザイン システム ウィザードの「オブジェクトの上書き」が改善されました。
- 翻訳が修正されました。

Upgrade #1.2

リリース日: 2020年7月9日



次の問題が解決されました:

- ClientStart が一部の WorkWithDevices インスタンスに表示されませんでした。
- [Series Type Collection] プロパティ = Spline に設定されているグラフに問題がありました。

WorkWithPlus for Native Mobile 7 Upgrade #2

Upgrade #2

リリース日: 2021 年 7 月 20 日

新機能

全般の機能

新しい外部オブジェクトの追加: ImageManipulation

この外部オブジェクトは、実行時にユーザーがさまざまな効果やトランスフォーメーションを適用して、画像を作成したり変更したりできるように設計されました。

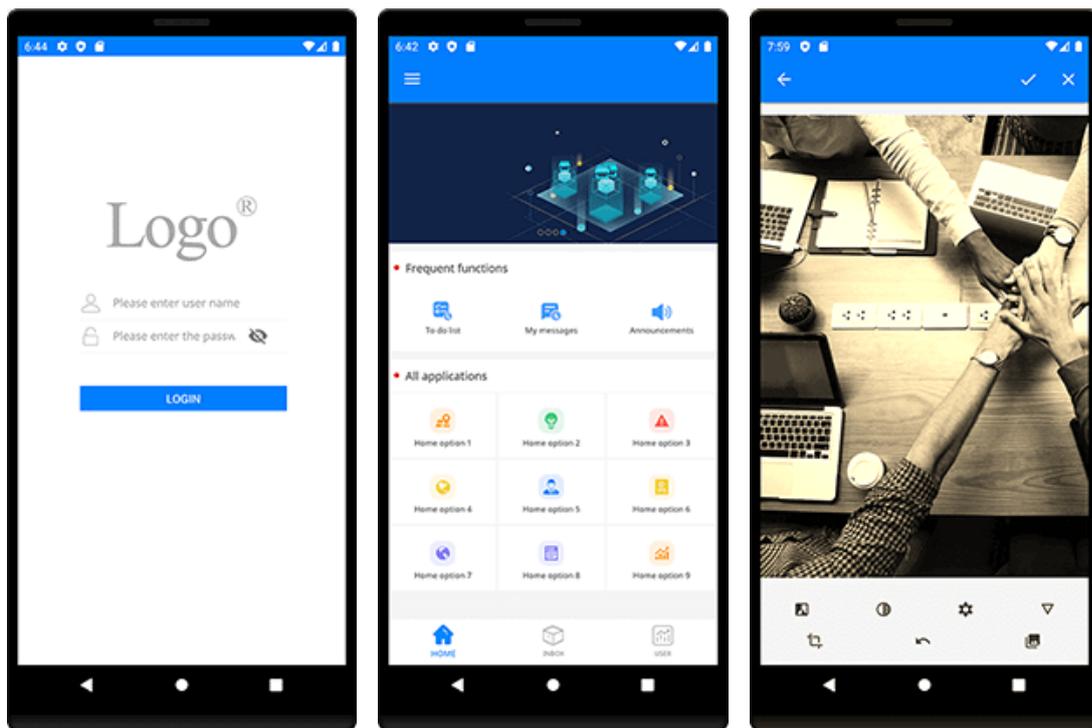
詳細については、「Image Manipulation API」を参照してください。



新しいテンプレートおよび Stencil

このアップグレードでは、新しいテンプレートがいくつか追加されました:

- ロゴ付きログイン (バリエーション 1)
- バナーとオプション (バリエーション 1)
- イメージエディター



また、次の Stencil も追加されました:

- ホームのスマートオプション 2





階層エディターの機能:

プロパティ適用のメカニズムの改善

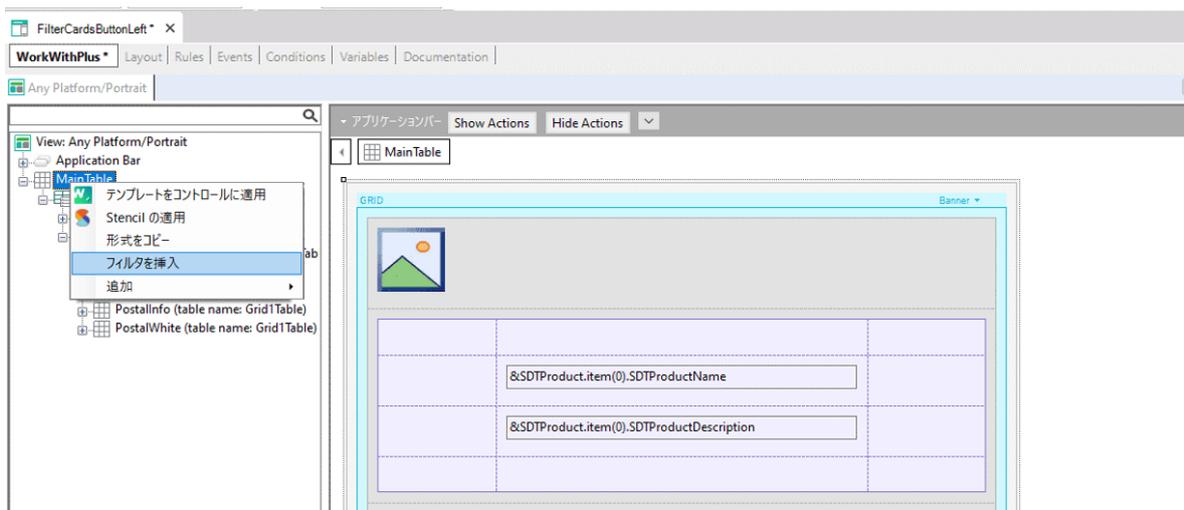
階層エディターのプロパティの適用に使用されるメカニズムが完全に更新され、パフォーマンスが向上し、インスタンスが更新済みとしてマークされないようになりました。

新しいオプション: [フィルタを挿入]

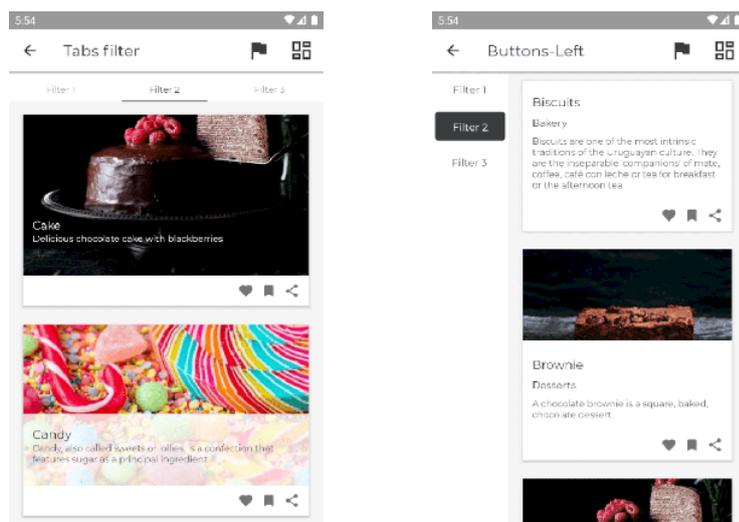
この新機能により、ユーザーは任意のパネルに次の特殊なフィルタを挿入できます:

- Tabs: 「タブ」の外観および操作感を持つフィルタ
- Labels: フィルタとして使用されるシンプルなラベル
- Buttons Labels: 「ボタン」の外観および操作感を持つフィルタ

フィルタを任意のパネルのテーブルに挿入でき、横方向または縦方向に配置できます。



次の例は、横方向/上部の位置の「タブ」、および縦方向/左側の位置の「ボタン」です。



デザイン システム ウィザードの機能:

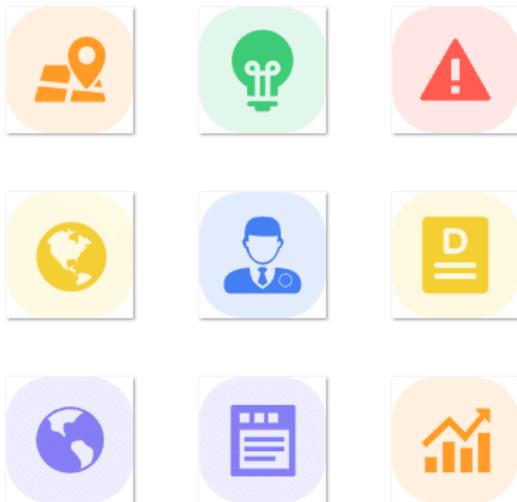
試用の制限の変更

このアップグレードでは、試用バージョンが変更され、「Business」デザインシステムおよび既定で次の設定のみを許可するようになりました:

- ホーム: 「バナーとオプション (バリエーション 1)」または「インジケーター付きダッシュボード」
- ログイン: 「ロゴ付きログイン (バリエーション 1)」
- メニュー: 「ユーザー情報」
- 登録: 「電話番号による登録」

新しいアイコンライブラリ

新しいアイコンライブラリが作成され、デザイン システム ウィザードで選択して使用できます: 「New Business」



より速いプレビュービデオ

プレビュービデオがキャッシュされるようになり、ウィザードの実行を数倍速くします。

デザインシステムの作成者向けの新しいカスタマイズ

WorkWithPlus for Native Mobile のデザインシステムを拡張およびカスタマイズする新しいメカニズムが追加されました。

これらの新機能により、コンテンツ作成者は、言語によって異なるさまざまなリソースを簡単にカスタマイズしたり、テーマクラスのプロパティを条件付きで設定したりできます。



解決された問題

次の問題が解決されました:

Android でのスプライングラフの修正

Android の Spline および Spline Area グラフで発生していたエラーが解決されました。

ライセンスマネージャで開く WorkWithPlus のライセンスサーバー

製品のライセンスを請求するとき、ライセンスマネージャから新しいライセンスシステム「<https://developer.workwithplus.com>」にリダイレクトされます。

旧製品名の表示の更新

一部の出カメッセージで旧製品名の参照が複数見つかりました。

すべての参照がスキャンされ、更新されました。

中国語の翻訳

中国語の翻訳が追加されました。

階層エディターのプロパティ削除時の ClientStart イベントの削除

「Is required」に問題があり、インスタンスを保存した後に階層エディターで「ClientStart」イベントの削除が続行されていました。



「試用」バージョン使用時の「CreateUserText.Tapが見つかりません」

試用版で利用可能なテンプレートに問題があり、「CreateUserText.Tap」イベントを参照する出力でエラーが発生していました。

Upgrade #2.1

リリース日: 2021年7月29日

次の問題が解決されました:

- 日本語の翻訳の追加
- デザイン システム ウィザードのボタンのテキストの修正
- 現在の「GeneXus Beta」バージョンとの互換性
- iOS デバイスで画像編集ツールを開く際のエラー
- ウィザード実行前に「テンプレートコンポーネントの適用」を使用する際のデザイン システム ウィザードのエラー

Upgrade #2.2

リリース日: 2021年9月2日

次の問題が解決されました:

- デザイン システム ウィザードで生成されるタブのキャプションの修正
- 「Util」の ImageToBase64 の修正 (新しい「ImageManipulationAPI」への移行を推奨)
- Android の依存関係の修正



WorkWithPlus for Native Mobile 7 Upgrade #3

Upgrade #3

リリース日: 2021 年 10 月 21 日

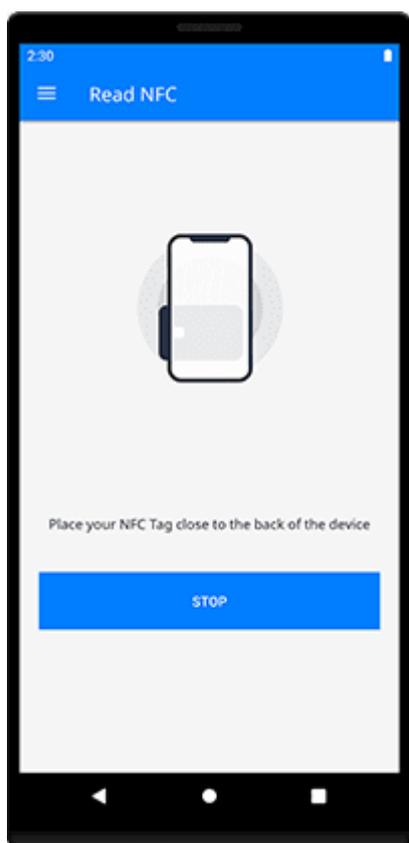
新機能

全般の機能

新しい外部オブジェクトの追加: NFC

この外部オブジェクトは、ユーザーが NFC タグと対話するアプリケーションを作成するために設計されました (デバイスに必要なハードウェアが搭載されている場合)。

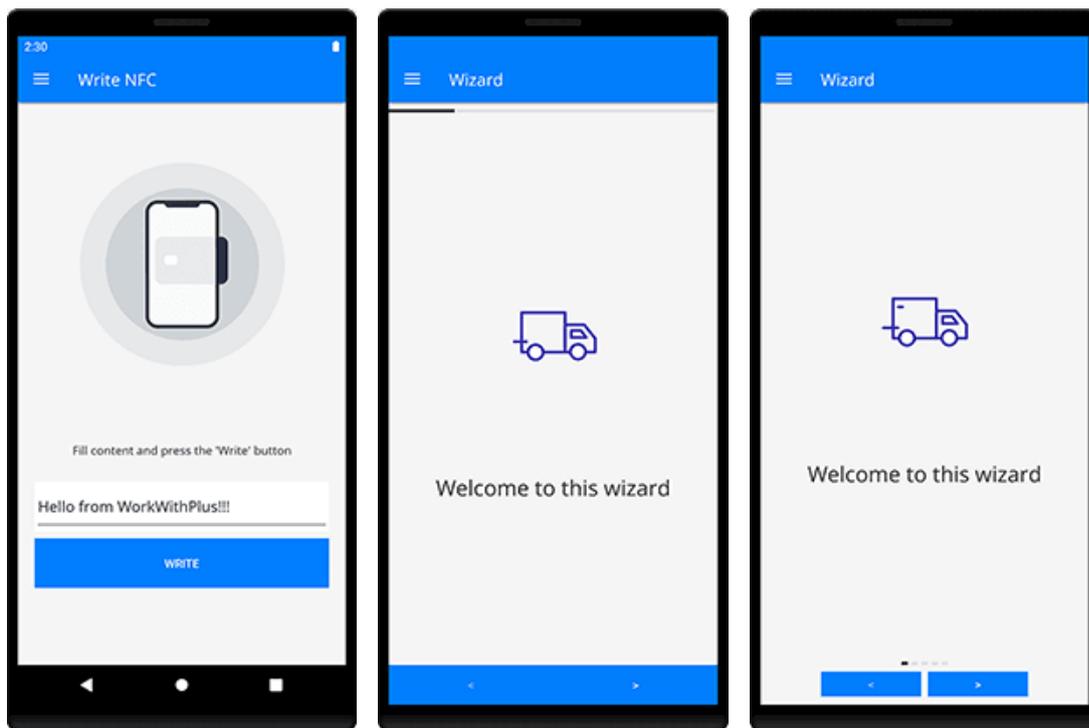
利用可能: Android



新しいテンプレートおよび Stencil

このアップグレードでは、新しいテンプレートがいくつか追加されました:

- NFC タグスキャナー
- NFC タグライター
- ウィザード (フィルゲージ付き)
- ウィザード (ステップインジケータ付き)



Wizard テンプレート

テンプレートの新しいカテゴリが作成されました: [Wizard]

[Wizard] を選択すると、WorkWithPlus for Native Mobile は次のようにオブジェクトを生成します:

- Wizard テンプレートを適用した Panel オブジェクトにて、ウィザードのステップ間を移動する汎用ロジック、および汎用 UI が含まれます (ステップインジケータ、フィルゲージ、進む/戻るボタンなど)。
- 「GlobalEvents」外部オブジェクトに必要なイベントを追加します。
- ステップの例:
 - 「Welcome」: ユーザーがウィザードを起動したときに使用できるコンポーネントパネル
 - 「Plan Data」: データ入力のステップの例。ステップの検証、およびセッション サンプル ロジックに保存されたデータを含む



- 「List Data」：ステップ内のリストアイテムの表示、追加、または削除方法の例。ステップの検証、およびセッション サンプル ロジックに保存されたデータを含む
- 「Summary」：上記の例のステップに入力されたすべての情報を表示する概要
- 「Success」：「成功」メッセージを表示する最後のステップ

上記のステップはすべて例です。開発者は、実際の情報を操作するために、新しいパネルを作成する必要があります。

WorkWithDevices の既定のコンポーネント

WorkWithPlus for Native Mobile の設定に新しいプロパティが追加されました。

「Work With Devices」パターンインスタンスに「List」テンプレートが適用されている場合、これらのプロパティにより、開発者は各パーツで使用される既定のテンプレートをカスタマイズできます。

プロパティ	
Multiple required fields default error m	The following fields are required: %1
Required field invite message	%1 (required)
Notify required on value change	Toast
▼ Templates	
Floating actions default	True
Templates add loading skeleton	True
Default 'Display template'	WorkWithPlus.NativeMobile.SDPDataDisplay
Default 'Edit template'	WorkWithPlus.NativeMobile.SDPDataEditWithSections
Default 'Tab with grid template'	(none)
App Menu	WorkWithPlusDemo

これらのプロパティでは、「List」のテンプレートのプロパティの既定値を設定します：

- [Tabular sections display template]

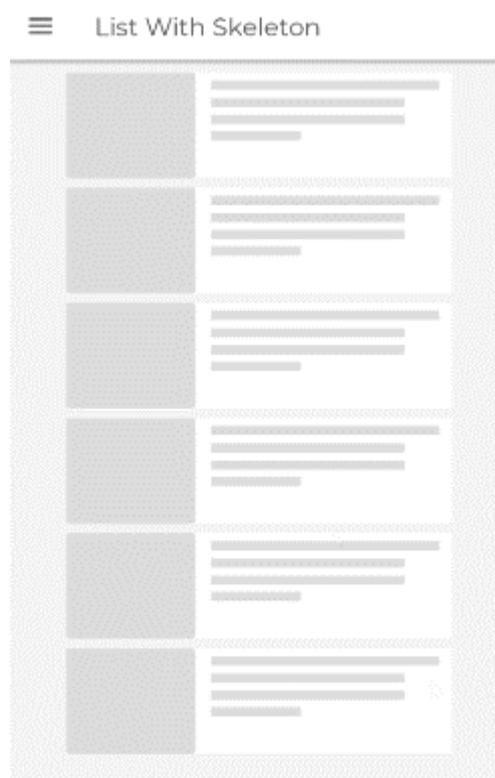


- [Tabular sections edit template]
- [Grid sections template]

これらのプロパティの詳細については、WorkWithPlus for Native Mobile テンプレートのカスタマイズのドキュメントを参照してください。

スケルトンのロード

この機能がオンになっている場合、WorkWithPlus for Native Mobile は、「スケルトンのロード」のアニメーションを使用して、すべてのテンプレートのアニメーションのロードを変更します。





アイコンフォントの改善

アイコンフォントをグリッドで使用できるようになりました (例えば、グリッドアクションとして使用)。

iOS のオフラインアプリケーションとの互換性が追加されました。

アニメーション化されたテーブルの改善

アニメーション化されたテーブルに、ネイティブの「ポップアップ」エクスペリエンスをシミュレートする「ダークオーバーレイ」が追加されました。

また、次の新しいタイプのアニメーション化されたテーブルも追加されました: 「ダイアログを中央に配置」。この新しいエレメントは、背面のエレメントとのインタラクションを遮ります。

階層エディターの機能:

「Is required」の改善

WorkWithPlus for Native Mobile の「Is required」の機能に、新しい機能およびカスタマイズが追加されました:

- 複数フィールドが空の場合に表示するメッセージのカスタマイズ
- フィールドの値を変更後、入力必須のフィールドが空の場合の通知



ソースコードおよびイベントの改善:

生成されたコードへの改行の挿入

WorkWithPlus for Native Mobile の設定に新しいプロパティが追加され、WorkWithPlus for Native Mobile がイベントでソースコードを生成するとき、「改行」を自動的に追加するかどうかを指定できるようになりました。

例えば、「ControlValueChanged」イベントを定義した場合:

「False」に設定した場合

```
Event &FirstName.ControlValueChanged

Composite

// Generated by WorkWithPlus for Native Mobile [Start] - Editor.

If &FirstName.IsEmpty()

    Msg('First Name is required', nowait)

EndIf

// Generated by WorkWithPlus for Native Mobile [End] - Editor.

EndComposite

EndEvent
```

「True」に設定した場合

```
Event &FirstName.ControlValueChanged

Composite

// Generated by WorkWithPlus for Native Mobile [Start] - Editor.

If &FirstName.IsEmpty()

    Msg('The field "First Name" is required', nowait)

EndIf

// Generated by WorkWithPlus for Native Mobile [End] - Editor.
```



EndComposite

EndEvent

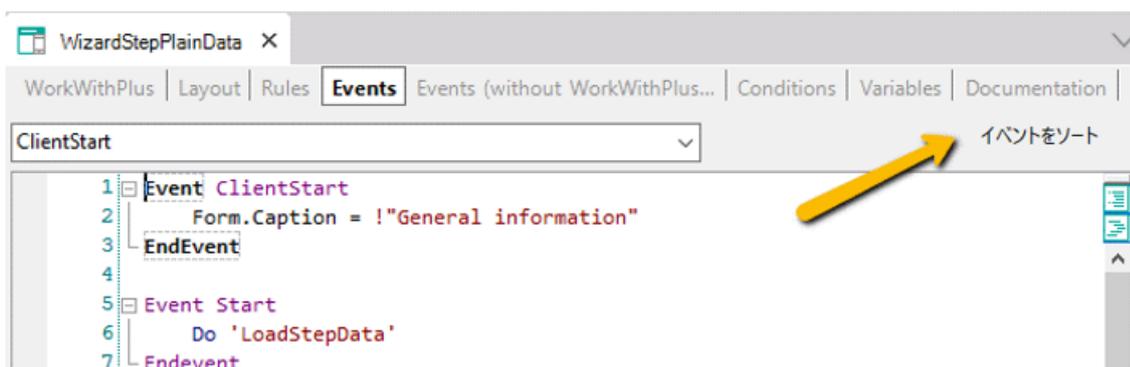
Composite の自動生成

WorkWithPlus for Native Mobile の設定に新しいプロパティが追加され、イベントに「Composite/EndComposite」が必要なとき、自動的に追加するかどうかを指定できるようになりました。

イベントの順序

この機能により、ユーザーは次の基準でパネルのイベントをソートできます：

- 標準イベント（「実行順序」に従った順序）：SlideStart、ClientStart、Start、Refresh、Load
- 非標準イベント（名前順）
- サブルーチン（名前順）





メニューの改善:

メニューアイテムの機能キーの自動チェック

GAM に「Authorization」を設定すると、パネルの「機能キー」を使用したオーソライズをチェックするように、メニューアイテムの [Visible condition] プロパティが自動的に設定されます。

つまり、既定では、ユーザーがアクセス許可を持っているメニューアイテムのみ表示されます。

[Visible condition] プロパティは、別のロジックが必要な場合に手動で変更できます。詳細については、[階層エディターの機能] セクションを参照してください。

メニュー再表示のメカニズム

「MobileMenuChanged」という新しいイベントが「GlobalEvents」に追加されました。このイベントは、アイテムを再表示して再度ロードする必要があることをメニューに通知するために使用できます。

また、このイベントは、既定で「Login」および「Logout」イベントで呼び出されるようになったため、ユーザーまたはロールごとに異なるメニューアイテムを簡単に定義できます。



解決された問題

次の問題が解決されました:

WorkWithDevices オブジェクトへの適用中に更新されないイベント

「Is required」や「Visible condition」などの階層エディターの機能が使用されたとき、生成されるユーザーコードが正しく表示されていませんでした。コードの変更を確認するには、オブジェクトを閉じてから再度開き直す必要がありました。

サンプルの「カート」の問題

ユーザーがアイテムを追加または削除しようとしたときに、サンプルの「カート」ウィザードが適切に動作していませんでした。

GeneXus 17 Upgrade 6 と iOS のユーザーコントロールの互換性

このバージョンの iOS のユーザーコントロールは、GeneXus の新しいバージョンと互換性があります。



Upgrade #3.1

リリース日: 2021年11月3日

- GeneXus 17 Upgrade 6 で互換性の問題が解決されました。これは、テーマを各プラットフォームに対して正しく割り当てることができないという問題でした。

Upgrade #3.2

リリース日: 2021年11月22日

- Android ライブラリの GeneXus 17 Upgrade 7 との互換性の問題が解決されました。これは、一部のユーザーコントロールと外部オブジェクトが特定のケースで失敗するという問題でした。
- 日本語環境でのローカライズの問題が解決されました。

Upgrade #3.3

リリース日: 2021年12月6日

- 'ImageManipulation.ImageIsSingleColor' 関数が追加されました。画像の色が「すべて白」や「すべて黒」のように単色であることを確認するために使用します。



Upgrade #3.4

リリース日: 2021年12月29日

- ユーザー情報テンプレートで「ログイン」を呼び出すために使用されるコードが修正されました
- GAM 承認が設定される場合、メニュー項目の既定の「表示条件」が変更されました。この変更により、新しい GAM のアクセス許可を作成せずに既定の条件を使用できるようになります。これにより、既定でパネルの実行権限が要求されます。
- ユーザーがいずれかのログインテンプレートを使用してログインした後、メニューが更新されないという問題が解決されました。
- セットアッププログラムは、ESET アンチウイルスの「誤検出」検証を回避するように変更されました。

Upgrade #3.5

リリース日: 2022年2月25日

- NFC ライブラリが Android 12 に対応しました。
- iOS 用のグラフに関する問題が修正されました。積層型のグラフが正しい順序で表示されるようになりました。